

令和元年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事業報告

(1) 理事会の開催状況

開催年月日	出席者数	内 容
第1回 令和元年6月7日	理事8名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事業報告の認定を 求めることについて ・平成30年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収 支決算の認定を求めることについて ・令和元年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支 補正予算（第1号）に関し議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会定時評議員会の開催について
第2回 令和元年6月24日	理事7名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会会長・副会長及び常務理事の 選定に議決を求めることについて
第3回 令和元年12月17日	理事5名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度歳末助け合い募金義援金の配分額を定めることについ て ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会小規模保育所の受託運営につ いて ・平成30年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会運営費補助金監 査指摘事項に係る改善計画について ・令和元年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会西山保育園施設監 査指摘事項に係る改善計画について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正す る規定に関し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会会長の専決規程の全部改正に 関し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事務処理規程の一部改正に関 し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会就業規則の全部改正に関し、 議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正 に関し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員給与規程の全部改正に関 し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員の再雇用に関する規程の 一部改正に関し、議決を求めることについて
第4回 令和2年3月19日	理事6名 監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支 補正予算(第2号)に関し、議決を求めることについて ・令和2年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会会費の額を定める ことに関し、議決を求めることについて ・令和2年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事業計画を定める ことに関し、議決を求めることについて ・令和2年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支 予算を定めることに関し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会定款施行細則の一部改正に関 し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会経理規程の一部改正に関し、 議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正 に関し、議決を求めることについて

開催年月日	出席者数	内 容
第 4 回 令和 2 年 3 月 19 日	理事 6 名 監事 2 名	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会有期契約職員就業規則の全部改正に関し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員の育児、介護休業等に関する規則の全部改正に関し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員給与規程の一部改正に関し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員退職手当支給規程の一部改正に関し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員の再雇用に関する規程の廃止に関し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会評議員会招集に関し、議決を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会小規模保育「にじいろ保育園」管理運営規程の制定について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会放課後児童健全育成事業支援員就業規則の制定について
第 5 回 令和 2 年 3 月 25 日	理事 6 名 監事 2 名	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事務局長の選任について

(2) 評議員会の開催状況

開催年月日	出席者数	内 容
第 1 回 令和元年 6 月 24 日	評議員 11 名 理事 2 名 監事 2 名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事業報告の承認を求めることについて ・平成 30 年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支決算の承認を求めることについて ・令和元年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支補正予算（第 1 号）に関し承認を求めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会理事及び監事の選任について
第 2 回 令和 2 年 3 月 27 日	評議員 10 名 理事 2 名 監事 1 名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支補正予算(第 2 号)に関し、議決を求めることについて ・令和 2 年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会会費の額を定めることに関し、議決を求めることについて ・令和 2 年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事業計画を定めることに関し、議決を求めることについて ・令和 2 年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会一般会計資金収支予算を定めることについて ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会会長の専決規程の全部改正について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事務処理規程の一部改正について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会経理規程の一部改正について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会就業規則の全部改正について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会有期契約職員就業規則の全部改正について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員の育児、介護休業等に関する規則の全部改正について

開催年月日	出席者数	内 容
第2回 令和2年3月27日	評議員10名 理事2名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員給与規定の全部改正について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員退職手当支給規程の一部改正について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会職員の再雇用に関する規程の廃止について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会小規模保育「にじいろ保育園」管理運営規程の制定について ・社会福祉法人雫石町社会福祉協議会放課後児童健全育成事業支援員就業規則の制定について

(3) 会長・副会長会議

実施年月日	内 容
令和元年7月19日	・小規模保育所について
令和元年8月22日	・平成30年度雫石町社会福祉協議会運営費補助金監査指摘事項改善計画の提出について
令和元年9月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度に係る財政援助団体等監査結果に対する是正改善について ・雫石町社会福祉協議会職員給与規程の全部改正について ・雫石町社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正について
令和元年9月19日	・平成30年度雫石町社会福祉協議会運営費補助金監査指摘事項改善計画に係る協議
令和元年11月29日	・平成30年度社会福祉法人雫石町社会福祉協議会運営費補助金監査指摘事項に係る改善計画について

(4) 監査・出納調査状況

実施年月日	区 分	内 容
平成31年4月24日	定期監査	平成31年1月～3月分月次監査
令和元年5月24日	外部監査	社協監事2名・税理士昆司事務所 税理士による会計指導
令和元年5月30日	決算監査	平成30年度決算監査
令和元年6月27日	財政援助 団体等監査	雫石町財政援助団体等監査「平成30年度雫石町社会福祉協議会運営費補助金」
令和元年7月19日	定期監査	平成31年4月・令和元年5月～6月分月次監査
令和元年8月5日	外部監査	社協監事2名・税理士昆司事務所 税理士による会計指導
令和元年10月4日	定期監査	令和元年7月～8月分月次監査
令和元年11月6日	外部監査	社協監事2名・税理士昆司事務所 税理士による会計指導
令和2年1月17日	定期監査	令和元年9月～11月分月次監査
令和2年2月3日	外部監査	社協監事2名・税理士昆司事務所 税理士による会計指導

(5) 役職員研修出席状況

開催年月日	研修名	内 容
平成31年4月23日	第1回管内生活困窮者自立支援事業関係者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・国の動向について ・生活困窮者自立相談支援事業及び家計改善支援事業について ・子どもの学習・生活支援事業について ・就労準備支援事業について ・自殺対策について

開催年月日	研修名	内 容
令和元年5月13日	雫石町地域コミュニティ研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・小川地区自主防災協議会豪雨災害への取り組みと台風10号の対応について
令和元年5月20日～ 令和元年5月21日	社会福祉協議会職員基礎研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村社協職員に期待すること ・地域における社会福祉協議会の役割～地域共生社会の実現に向けて～ ・社会福祉協議会の組織運営と文章事務 ・課題解決に向けた効果的なコミュニケーション ・先輩職員が語る社協の仕事
令和元年5月28日	市町村社協ボランティア研究会	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの岩手のボランティアセンターに期待すること ・住民に期待されるボランティアセンターを目指して
令和元年5月29日	第2回相談支援業務連絡調整会議	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口体制について(相談受付から支援、終結までの流れについて) ・先進地視察について
令和元年5月30日	第1回岩手県生活支援コーディネーター連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズと担い手の掘り起こしについて ・助け合い活動の創出(常設型共同型居場所・有償の助け合い創出)について
令和元年6月3日	市町村民生児童委員協議会事務局担当者連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・一斉改選に伴う事務手続等について ・県民児協関係事務手続等について ・一斉改選における取組の工夫と課題
令和元年6月4日	子どもの学習支援事業会議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度の事業内容について ・特別企画について ・巡回型訪問について ・子ども食堂実施予定について ・学習支援開催場所の拡大について ・町単独の学習支援について
令和元年6月7日	岩手県認知症キャラバン・メイト養成研修	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症を理解する ・認知症の対応の仕方 ・認知症サポーターとは ・認知症の人を地域で支えるには ・講座の展開に協力可能な機関等の洗い出し ・受講者に合わせたカリキュラム作り
令和元年6月19日	雫石町民生委員推薦会	<ul style="list-style-type: none"> ・一斉改選による民生委員候補者の推薦について ・一斉改選による主任児童委員候補者の推薦について
令和元年6月20日	第1回県央地区社協連絡協議会事務局長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度職員研修について ・令和元年度先進地研修について ・令和元年度ボランティア活動実践研究会について ・市町村社協職員の災害対応初動チーム員の推薦について
令和元年6月20日	第2回生活福祉資金貸付事業担当職員研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・生活福祉資金貸付制度の動向について ・事例検討のねらいと進め方について ・生活課題の解決と自立に向けた支援
令和元年6月21日	地域生活定着支援研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・盛岡少年院見学説明 ・盛岡少年鑑別所見学説明
令和元年6月24日	岩手県ボランティア団体連絡協議会総会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度岩手県ボランティア団体連絡協議会事業計画について ・岩手県ボランティア連絡協議会役員の改選について ・岩手県ボランティア団体連絡協議会幹事の承認について

開催年月日	研修名	内 容
令和元年6月24日	岩手県ボランティア団体連絡協議会総会	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度岩手県社協ボランティア・市民活動センター事業計画について
令和元年6月26日	第3回相談支援業務連絡調整会議	<ul style="list-style-type: none"> 窓口体制について(相談受付から支援、終了までの流れについて) 事業勉強会(生活保護等について)
令和元年7月3日	盛岡市生活支援体制整備事業「結っこ座談会」	<ul style="list-style-type: none"> みんなで考えよう地域の仕組みづくり 住民による地域の仕組みづくり報告
令和元年7月17日	第1回岩手県生活支援コーディネーター養成研修会	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアシステムの深化・推進について 生活支援コーディネーターと協議体に期待される機能・役割など 生活支援コーディネーターと協議体の役割 生活支援コーディネーターと協議体の体制で助け合う地域を広げるには
令和元年7月18日	雫石町要保護児童対策地域協議会代表者会議	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度雫石町要保護児童対策地域協議会活動報告 平成30年度児童家庭相談状況について 平成30年度支援者台帳掲載児童について 令和元年度活動計画(案)について
令和元年7月25日	第4回相談支援業務連絡調整会議	<ul style="list-style-type: none"> 窓口体制について(相談受付から支援、終了までの流れについて) 情報発信について 今後の事業勉強会について
令和元年8月28日～ 令和元年8月29日	岩手県社会福祉研修特定課題「資源開発」研修	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉における「資源開発」の基本的な考え方と手法 人口減と高齢化が進む山間地域におけるコミュニティワーク実践 地域福祉におけるコミュニケーションを考える それぞれの現場で、明日から取り組む資源開発のプランニング
令和元年8月29日～ 令和元年8月30日	県央地区社会福祉協議会職員研修会	<ul style="list-style-type: none"> 働き方改革と障害者雇用について 労働等に関するQ&A 県央管内社協の情報交換
令和元年9月3日～ 令和元年9月6日	第1回岩手県主任介護支援専門員研修	<ul style="list-style-type: none"> ケアマネジメントの実践における倫理的な課題に対する支援 人材育成及び業務管理 研修体系について 主任介護支援専門員の役割と視点 運営管理におけるリスクマネジメント 対人援助者監督指導
令和元年9月4日	岩手県認知症SOSネットワークシステム研修会	<ul style="list-style-type: none"> 認知症SOSネットワークシステム構築に係る県内市町村の取組状況について 認知症SOSネットワークを着実に築いていくために わが地域ならではの認知症SOSネットワークを育てていくために
令和元年9月18日	第1回雫石町支援調整会議	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護受給者等就労自立促進事業について
令和元年9月25日	包括的支援体制構築事業取組先進地視察(遠野市)	<ul style="list-style-type: none"> 遠野市多機関の協働による包括的支援体制構築事業の取組について
令和元年9月26日～ 令和元年9月27日	県央地区社協先進地研修(北海道当別町)	<ul style="list-style-type: none"> 共生型地域福祉ターミナルの運営 当別町社会福祉協議会の概要について 地域福祉活動について(見守り活動と支え合いの仕組み)

開催年月日	研修名	内 容
令和元年9月26日～ 令和元年9月27日	県央地区社協先進地研修(北海道 当別町)	・とうべつ見守り安心センター事業～新たなネット ワークの構築と連携～
令和元年10月7日	第1回災害ボランティアセンター 設置・運営マニュアル改定ワー キング会議	・市町村社協災害ボランティアセンター設置・運営 マニュアルの改定について ・岩手県社協災害ボランティアセンター設置・運営 マニュアルの改定について
令和元年10月8日	第2回管内生活困窮者自立支援 事業関係者会議	・令和元年度社会福祉法人協働による地域公益活 動(IWATE・あんしんサポート事業について)
令和元年10月15日	ボランティア・市民活動センター 第1回運営委員会	・県社協ボランティア・市民活動センター事業の実 施状況について ・県社協活動計画に基づく県社協ボランティア・ 市民活動センターの具体的な取組について
令和元年10月15日～ 令和元年10月18日	第2回岩手県主任介護支援専門 員研修	・地域援助技術(コミュニティソーシャルワーク) ・ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多 職協働の実現 ・対人援助者監督指導(スーパービジョン)
令和元年10月23日	第2回雫石町認知症の方を支え るまちづくり連絡会	・オレンジカフェまつりについて ・令和元年度の取り組みについて
令和元年10月25日	市町村共同募金委員会担当者研 修会	・市町村共同募金会出納業務の留意点について ・第9回赤い羽根全国ミーティングの報告 ・「社協と共募」地域課題と共同募金の活用 ・「募金」企業の視点と共募の視点 ・第3期「赤い羽根アクションプランいわて2019 ～2023」について
令和元年10月30日	第2回雫石町支援調整会議	・生活保護受給者等就労自立促進事業について
令和元年10月31日	子どもの学習支援調整会議	・学習について ・大学見学の特別企画について ・宿泊合宿等について ・巡回型訪問について ・子ども食堂実施予定について
令和元年11月1日	第72回岩手県社会福祉大会	・社会福祉事業功労者に対する表彰 ・記念講演「宮沢賢治とごちゃまぜ社会」
令和元年11月12日	第2回岩手県生活支援コーデ ィネーター養成研修会	・地域活性化連携事業 ・生活支援コーディネーターとは～目指す地域を 実現する仕掛け人として
令和元年11月12日～ 令和元年11月15日	第3回岩手県主任介護支援専門 員研修	・個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・ 支援の展開
令和元年11月18日	県央地区社協ボランティア活動 実践研究会	・日本赤十字社の災害時の活動について ・過去の災害の追体験(災害エスノグラフィー)
令和元年12月25日	第8回相談支援業務連絡調整 会議	・情報共有シート(案)及び情報管理シート(案)に ついて ・アウトリーチ体制について
令和2年1月15日	台風19号災害に係る復旧・復興 支援活動振り返り会議	・台風19号災害の支援活動について ・台風19号災害の復旧・復興支援活動の振り返り ・災害VC運営社協による振り返り
令和2年1月16日	第2回災害ボランティアセンタ ー設置・運営マニュアル改定ワー キング会議	・市町村社協災害ボランティアセンター設置・運営 マニュアルの改定について ・岩手県社協災害ボランティアセンター設置・運営 マニュアルの改定について
令和2年1月21日	盛岡地区更生保護協力事業主研 修会	・盛岡市地域再犯防止推進モデル事業の実施状況
令和2年1月22日	第9回相談支援業務連絡調整会議	・窓口体制(情報管理シート(案))について

開催年月日	研修名	内 容
令和2年1月22日	第9回相談支援業務連絡調整会議	・広報周知について
令和2年1月28日	地域福祉活動コーディネーター(CSW)継続研修会	・地域アセスメント手法と個別課題の普遍化 ・個別事例から考える社会資源のプランニング
令和2年2月7日	令和元年度地域福祉推進トップセミナー	・社会福祉法人の連携・協働による地域における公益的な取組について ・岩手県内の市町村社会福祉協議会と社会福祉法人の取組状況について ・地域福祉活動計画策定に基づくCSW配置と法人連携ネットワーク事業の開始 ・社会福祉法人を対象とした状況調査の結果と公益的な取組の推進
令和2年2月12日	三者連携に向けた災害時における初動対応研修	・「災害後の各セクターの初動対応」に関する説明 ・官民参加型「情報共有会議」に関する基礎知識 ・「初動時の現地調査におけるポイント&被害表現キーワード」
令和2年2月13日	行政とNPO・ボランティア等との連携・協働研修会	・近年の災害ボランティアをめぐる動き ・災害時における三者連携の取組について ・他地域の三者連携取組事例から、気づきを得る
令和2年2月25日	第10回相談支援業務連絡調整会議	・窓口体制(フロー、Q&A)について
令和2年2月26日	第3回雫石町支援調整会議	・一時生活支援事業等について ・生活保護受給者等就労自立促進事業等について
令和2年3月18日	第11回相談支援業務連絡調整会議	・窓口体制について ・令和2年度の会議について

(6) 総合福祉センターの管理・運営

地域福祉活動の拠点として、住民の福祉の増進を図り、生活の向上に寄与することを目的に、総合福祉センターの管理・運営を行った。

《総合福祉センター貸館状況》

	行 政	社 協	福祉団体	一 般	合 計
使用者数	3,224人	1,612人	2,729人	978人	8,543人
利用件数	109件	99件	358件	43件	609件

(7) 地域福祉活動事業

◎雫石町社会福祉大会の開催

期 日 令和2年1月13日(月・祝)
 会 場 雫石町中央公民館 野菊ホール
 参 加 者 約300名
 内 容 ・表彰 雫石町社会福祉大会長表彰
 社会奉仕団体(者)・ボランティア活動団体(者) 2名4団体
 在宅介護功労者(褒賞) 1名
 ・〔記念講演〕「幸せに歳を重ねるために ～人生の心づもりをしませんか～」
 ・〔講 師〕岩手県立中部病院
 副院長兼地域医療福祉連携室長兼緩和医療科長 星野 彰 氏

◎雫石町社会福祉協議会新年交賀会

期 日 令和2年1月13日(月・祝)
 会 場 雫石町中央公民館 大会議室

参加者 102名
 内容 新しい年を迎え、日頃より社会福祉協議会の運営や活動に協力いただいている福祉関係者・地域住民の皆様とともに、新春の慶びと雫石町の住民同士の支え合いを高める活動の充実に向けての抱負を語り合い、関係者の連携を深めることを目的に開催した。

◎お互いさま情報交換会への参加

期間 平成31年4月28日～令和2年3月31日
 参加者 地域コミュニティ組織64地区
 延べ1,128名
 内容 「地域コミュニティ組織形成推進事業」地域福祉活動「お互いさま情報交換会」へ参加し、地域内の要支援者の確認や、見守りや防災等に関する活動について情報共有を行った。
 今年度、40ヶ所から選択講座の開催要望があり、その中で社協プログラムの「選択講座」を17ヶ所で開催した。

(8) 相談支援事業

◎第21回めぐりあい事業

期日 令和元年7月15日（月・祝）
 会場 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング
 参加者 28名参加（20歳以上の独身男女（学生不可）うち男性7名、女性4名が町内在住）
 内容 人口減少に歯止めをかけるため、町内の未婚の男女に出会いの機会を設け、結婚につながるよう支援した。
 今年度は5組のカップルが誕生し、そのうち男性3名が町内在住、1名が町内勤務だった。

◎心配ごと特別相談所の開設

開設日 平成31年4月24日、令和元年5月29日、6月27日、7月31日、8月28日、9月25日、10月30日、11月27日、12月25日、令和2年1月29日、2月26日、3月25日
 開設時間 午後1時30分～午後4時
 開設場所 雫石町総合福祉センター

相談種別	相談担当者	相談件数	主な相談内容
法律相談	弁護士	35件	法律に関する相談
障がい者相談	生活支援ワーカー	3件	障がいに関する相談
人権相談	人権擁護委員	1件	人権に関する相談
消費生活相談	町消費生活相談員	0件	詐欺、悪質商法に関する相談
介護相談	町地域包括支援センター職員	0件	介護保険に関する相談
一般相談	町心配ごと相談員	1件	生活に関する相談
生活困窮相談	県社協生活困窮主任相談員	1件	生活困窮に関する相談

◎総合福祉センター総合相談所の開設

開設時間 午前8時30分～午後5時
 実施場所 雫石町総合福祉センター

相談種別	相談担当者	主な相談内容
一般相談	コーディネーター	生活相談
ボランティア相談	ボランティアコーディネーター	サロン設置、学校等出前講座等に関する事
介護相談	介護支援専門員	福祉サービスや高齢者・障がい者の生活相談等
生活困窮者相談	担当職員	生活困窮に関する事、生活福祉資金等

◎福祉の合同職場説明会の実施

内 容 福祉の職場への定職率が低いため、町内福祉施設・事業所等による合同職場説明会を行い、福祉の職場への理解を促進するとともに、就職の援助を実施した。

[第1回]

期 日 令和元年8月3日(土)
 会 場 雫石町総合福祉センター
 参加事業所数 6事業所
 来場者数 1名

[第2回]

期 日 令和元年12月7日(土)
 会 場 町総合福祉センター
 参加事業所数 7事業所
 来場者数 3名

◎生活困窮者自立支援事業相談

平成27年度から生活困窮者自立支援制度の開始より、生活の困りごとの相談を受け、岩手県中央支援相談室相談員と共に一人一人の困りごとに添った問題解決と生活の自立に向けた支援を実施。また、解決困難な場合は、より専門性の高い関係機関へ繋いだ。

《相談件数》 延べ100件

《相談支援内容》

- ・助け合い金庫や生活福祉資金の貸付
- ・弁護士、消費生活相談員等と借金問題解決に向けた支援
- ・住居喪失者に住居確保援助
- ・賃貸住宅入居者には住宅確保給付金申請援助
- ・求職者にハローワークと連携し求職相談
- ・フードバンクから食料提供
- ・無収入等により水道光熱費等滞納者には“あんしんサポート”事業の活用
- ・行政等と連携し生活保護、介護保険、障害サービス等の申請援助
- ・家計見直しと助言、必要時は日常生活自立支援事業や独自金銭管理事業の実施
- ・家電バンクの実施(新規事業)

(9) 在宅福祉事業

◎おでかけ援助サービス事業

実 施 日 土日祝日を除く平日
 登録者数 52名
 利用者数 年間264件
 内 容 要介護認定を受けている方、障害者手帳等を持っている方で移動に介助が必要な方を対象に通院等の送迎を行った。

◎在宅昼食サービス事業

実 施 日 毎週(月～金)5回、ゴールデンウィーク、お盆、シルバーウィーク、年末

対象者 町内に在住する 65 歳以上の一人暮らし高齢者、高齢者のみの世帯及び日中独居となる高齢者等。

料金 一食 400 円

配食数 年間 7,054 食（1 回の配食数は、平均 29 食）

内容 対象世帯に対して安否確認を兼ねて、自宅へ昼食を配達した。

◎在宅介護者の集い（リフレッシュ事業）

内容 寝たきり高齢者等を介護している家族に対し、介護者相互の交流や介護疲れを解消するため、湯治と交流を実施した。

〔第 1 回〕

実施日 令和元年 6 月 21 日（金）

会場 二戸市「座敷わらし伝説の宿 緑風荘」

参加者数 11 名

〔第 2 回〕

実施日 令和 2 年 2 月 21 日（金）

会場 雫石町「ホテル森の風 鶯宿」

参加者数 14 名

◎日常生活自立支援事業

福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に関して、自分ひとりでは判断が難しい住民に対して、2 名の支援員が福祉サービスを適切に利用し、安心した生活を送られるように支援に努めた。

（基幹社協：滝沢市）

※ 3 月末現在で、待機者 5 名、内 4 名は下記の金銭管理・財産保全サービス利用中。

・滝沢市管内の利用状況

市町名	実利用者数	稼働件数	新規契約件数	解約件数
滝沢市	38 (38) 人	616 (620) 件	4 (13) 件	4 (4) 件
雫石町	15 (10) 人	234 (192) 件	6 (3) 件	1 (1) 件
計	48 (48) 人	780 (812) 件	10 (16) 件	5 (5) 件

※（ ）内は去年の数

◎金銭管理・財産保全サービス事業

平成 27 年 11 月より雫石町で独自に事業を展開したことにより、上記の日常生活自立支援事業の待機者、また該当しない方への利用が可能となった。

実利用者数	稼働件数	新規契約件数	解約件数	解約理由
8 (6) 人	152 (91) 件	1 (4) 件	4 (0) 件	日常生活自立支援事業移行：3 件 死亡：1 件

※（ ）内は去年の数

(10) ボランティア活動センター事業

◎ボランティア活動センター運営協議会の設置

内容 ボランティア活動センターの運営に関し、町民各層の意見を反映させるため各機関から委員を募って協議会を設置し、ボランティア活動センターの事業に関することや、総合的なボランティアの推進に関することを協議した。

〔第 1 回〕

期 日：令和元年 5 月 8 日（水）

会 場：雫石町総合福祉センター 研修室

参加者：ボランティア活動センター運営協議会運営委員 7 名

- 内 容：ボランティア活動センター運営協議会会長・副会長の選出について
2019年度ボランティア活動センター年間事業計画について
- 〔第2回〕 期 日：令和2年3月9日（月）
会 場：雫石町総合福祉センター 大会議室
参加者：ボランティア活動センター運営協議会運営委員 9名
内 容：令和元年度ボランティア活動センター年間事業報告について
令和2年度ボランティア活動センター年間事業計画の検討について

◎ボランティアの相談・登録・斡旋事業

内 容 ボランティア相談員を設置し、未設置地区のサロン開設に努めた。また、ボランティア活動に関する様々な相談に対応するとともに、ボランティア活動に参加意欲のある人材を発掘・登録し、地域住民のニーズにきめ細やかに答えられるボランティアの斡旋体制に努めた。

登録人数 個人ボランティア登録者 23名
ボランティア活動センター登録団体（者） 50団体延べ540名
（ボランティア団体15団体350名・サロンスタッフ35団体194名）

◎雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター情報の発信

- ・雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター情報紙「ぼらっと」の発行
発行回数 年6回
発行部数 一回5,620部
内 容 地域のボランティア情報について、具体的な情報を広く地域住民に提供できるよう工夫し、全戸に配布した。
- ・ホームページを活用した情報発信
アドレス <http://www.shisha.or.jp/>
内 容 ボランティアセンターの事業や県内外の災害に関する支援情報を発信した。
- ・SNS（twitter）を活用した情報配信
アドレス <https://twitter.com/shizukuishivc>
内 容 最新の事業告知や町内のボランティア団体やサロン活動の様子を動画を交えて配信した。

◎ふれあいサロン事業

内 容 健康な高齢者や一人暮らしの高齢者、在宅でこもりがちな高齢者を対象とし、身近な場所（地区公民館など）でおしゃべりなどのコミュニケーションや健康体操などのレクリエーションを行う。いつまでも住み慣れた地域で、いきいきと暮らせることを目的に設置した。

No.	サロン名	地区名	会員数	開催回数	実施内容
1	この指とまれ	(合同)	9	月2回	昔語り、手話、歌、ゲーム、茶話会、
2	お茶っこだよ	高前田1	14	月1回	花見会、ゲーム、軽スポーツ、お菓子作り、花寿司作り、お話会、しめ飾り作り、新年会
3	和野	和野	20	月1回	缶拾い、花壇の整備、さなぶり会、お茶飲み、旅行、食事会、新年会、雑巾作り、総会
4	西山	(合同)	9	月1回	歌、保育園との交流、茶話会、お手玉やかるた遊び、軽スポーツ、他サロンとの交流会
5	東町	東町	30	月1回	茶話会、七夕会、豆まき
6	かけはし	七ツ森	31	月1回	ゲーム、軽スポーツ、ひなまつり、お食事会、茶話会
7	もくもく	林	23	月1回	総会、軽スポーツ、手遊び歌、湯治、お話会、新年会、体操、のり巻作り

No.	サロン名	地区名	会員数	開催回数	実施内容
8	陽だまり	中町1	12	月2回	食事会、折り紙、お話し会、うちわ作り、くす玉作り
9	清水沢	清水沢	12	月1回	米寿祝い、記念植樹、茶話会、忘年会、新年会、
10	戸沢いきいき	天戸	37	月1回	清掃活動、慰霊の森清掃、花植え、お菓子会、お花見、さなぶり、敬老会、軽スポーツ、忘年会、焼き肉のたれ作り、みずき団子作り、心づもり勉強
11	コスモス	野中	15	月1回	総会、お花見、他サロンとの交流、軽スポーツ、手遊び歌、湯治、世代間交流、勉強会、体操、茶話会、
12	茶話サロン	下町4	13	月1回	総会、シルバーリハビリ体操、輪投げ、歌、茶話会、湯治、口腔体操
13	ひまわり	林崎	22	月1回	総会、お花見、さなぶり、ゲーム、芋の子会、湯治、クリスマス会、みずき団子作り、シルバーリハビリ体操、軽スポーツ、茶話会
14	片子沢	片子沢	10	月1回	茶話会、軽体操、雑巾作り、歌
15	五区	五区	21	月1回	軽体操、花見ツアー、茶話会、軽スポーツ、ゲーム、レクリエーション
16	西根谷地	西根谷地	10	月1回	茶話会、ゲーム、軽体操
17	横欠	横欠	31	月2回	軽体操、輪投げ、茶話会、健康教室、歌、湯治
18	たんたん	上西根	18	月1回	軽スポーツ、草取り、さなぶり、収穫祭、体操
19	菜の花・イタバシ	板橋	10	月1回	ゲーム、茶話会、お話し、歌、軽体操
20	なつめの会	小松	20	月1回	湯治、折り紙、茶話会、昼食会、軽スポーツ、芋の子会、軽体操、折り紙
21	お楽しみ会	籬野	27	月1回	体操、輪投げ、歌、茶話会、お話し、歌、軽スポーツ
22	高前田二サロン	高前田2	15	毎月2回	レクリエーション、食事会、シルバーリハビリ体操、健康チェック、お話し、茶話会、年越しそば
23	雫の会	赤滝	38	月1回	花見会、花植え、さなぶり、料理教室、草刈り、敬老会、芋の子会、門松作り、忘年会、新年会、日帰り旅行、役員会
24	駅前お茶っこ会	駅前	29	月1回	レクリエーション、花壇の草取り、ラジオ体操、夢灯り作成、防災学習会、芋の子会、食事会、プレゼント交換会、茶話会、シルバーリハビリ体操
25	S・Y・R 「水仙の会」	矢用	28	月1回	総会、環境美化活動、夕涼み会、収穫祭、花壇花植え、忘年会、新年会
26	大村地区	馬場、大村、男助	22	月1回	お話し、お花見、クリスマス会、新年会
27	ハッピーサロン	山津田	14	月1回	茶話会、レクリエーション、ラジオ体操、折り紙、公民館草取り、敬老会、カラオケ、ダンス
28	上町三 ひまわりの会	上町3	8	月1回	手芸、湯治、着物ほぐし
29	そとます茶話会	外柵沢	16	月1回	敬老会、新年会
30	かみはる	上春木場	55	月1回	レクリエーション、歌、軽体操、昼食会、大正琴、ラジオ体操、雑巾縫い、灯籠作り、敬老会、芋の子会、レインボー健康体操、料理教室、湯治
31	土橋	土橋	38	月1回	お花見会、ラジオ体操、レクリエーション、軽スポーツ、夕涼み会、昼食会、収穫祭、クリスマス会、新年会、
32	ながね	長根	17	月1回	ダンボールイスカバー作り、シルバーリハビリ体操、茶話会、軽スポーツ、手芸、ビンゴ大会、お話し
33	はれやま	晴山	20	月1回	軽スポーツ、ゲーム、季節行事、折り紙、敬老会、シルバーリハビリ体操、昼食会、茶話会
34	谷地	雫石谷地	25	月1回	体力測定、レクリエーション、軽スポーツ、昼食会、健康体操、歌声喫茶、ゲーム、勉強会
35	まがき	まがき	21	不定期	ひつつみ作り、田舎饅頭作り、軽スポーツ

- ・ふれあいサロンへの助成
助成額 1サロン年間 10,000円と月のサロン最多参加人数に100円を乗じた金額。
内 容 現在活動している各サロンへ助成金を交付し、継続的な支援を行った。
- ・ふれあいサロン未設置行政区への開設支援
訪問先 まがき行政区（1か所）
内 容 ふれあいサロン未設置の地区へ訪問し、ふれあいサロンの事業内容やサロン開設に向けての説明を行った。
- ・ふれあいサロンスタッフ研修会
〔1回目〕
期 日 令和元年6月14日（金）
場 所 雫石町総合福祉センター
参加者 ふれあいサロンスタッフ（22団体45名）
内 容 奥州市前沢区にて、奥州市のふれあいサロンをテーマに地域の特色を活かしたサロンを紹介していただいた。その後、奥州市のサロンスタッフの方々と日頃感じている活動の悩みや今後の活動に繋がる情報交換会を行った。
〔2回目〕 新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止

◎ボランティアフェスティバル2019

- 期 日 令和元年8月17日（土）
会 場 雫石町総合福祉センター
参加者 約250名
内 容 ボランティア活動センター運営協議会の委員を実行委員として委嘱し、防災や高齢者福祉等への興味・関心を深める各コーナーの企画・運営をしていただいた。また、住民一人ひとりが自分のできることについて考え、助け合い支え合う地域共生社会の担い手である意識を高めた。

◎スノーバスターズ事業

- ・雪んこ見守り隊事業
実施期間 令和2年1月～2月までの毎週土曜日
巡回世帯 延べ512世帯
参加者 学生延べ260名、一般延べ158名 計418名
内 容 小・中学生、高校生、一般企業、一般ボランティアの協力を得て、一人暮らし高齢者世帯、夫婦老人世帯及び障がい者世帯の見守りと除雪活動を実施した。
- ・スノーバスターズ事業
実施期間 令和元年12月～令和2年2月まで
依頼件数 9件
従事者数 13名（9時間）
内 容 スノーバスターズボランティアが町の除雪サービス非該当対象世帯等への除雪作業を実施した。

◎出前講座の開催

実施団体	期 日	内 容
町立雫石中学校	令和元年5月25日	「ボランティアって何だろう？」をテーマに自分たちに出来るボランティア活動は何か、どんなボランティアに取り組みたいか等、考える機会を提供
	令和元年6月21日	
	令和元年7月17日	
	令和元年7月18日	
町立西山小学校4年生	令和元年6月28日	車椅子体験、白杖・アイマスク体験
	令和元年9月12日	シニア体験

実施団体	期 日	内 容
町立七ツ森小学校高学年	令和元年9月24日	ニュースポーツ交流会
町立雫石中学校2年生	令和元年9月25日～ 令和元年9月26日	総合的な学習の時間に伴う職場体験学習
町立御所小学校3・4年生	令和元年12月3日	車椅子体験、白杖・アイマスク体験
	令和2年1月29日	シニア体験
ふれあいサロン 42件 老人クラブ 1件	平成31年4月～ 令和2年3月	「軽スポーツ、ラジオ体操、カードゲーム、レクリエーション」など誰でも参加できるプログラムを実施

◎令和元年台風19号災害に伴う普代村災害ボランティアセンターへの支援活動

令和元年10月13日に本県を通過した台風19号により、沿岸部を中心に大きな被害が生じ、特に被害の大きかった久慈市、普代村、田野畑村、宮古市、山田町、釜石市への災害ボランティアセンター設置運営支援が必要と判断され、当町が含まれる県央地区には、普代村への支援要請があったものである。

支 援 先 普代村災害ボランティアセンター
 支援機関 令和元年10月18日（金）～令和元年11月4日（月）
 支援内容 ・災害ボランティアセンター支援職員の派遣 計13日間延べ14名
 ・災害支援活動に用いる雫石町社協保有資機材の貸出
 ・ボランティアバス運行によるボランティア派遣
 令和元年10月27日（日） ボランティア22名・職員3名

(11) 高齢者福祉事業

◎一人暮らし老人昼食会

内 容 75歳以上の一人暮らし高齢者を対象に福祉サービス等について学習するため、さらに交流を図ることを目的に実施した。

〔第1回〕 期 日：令和元年5月23日（木）

会 場：花巻市「大沢温泉山水閣」

参加者：36名

〔第2回〕 期 日：令和元年8月8日（木）

会 場：盛岡市「ホテルメトロポリタンニューウィング」昼食
 盛岡市「サンフレッシュ都南」買い物

参加者：35名

〔第3回〕 期 日：令和元年11月21日（木）

会 場：雫石町 道の駅「雫石あねっこ」

参加者：38名

内 容：ボランティア団体「クラブ男厨会」の会員が参加者に日頃の料理の腕前を披露し、交流を図った。

〔第4回〕 期 日：令和2年2月20日（木）

会 場：花巻市「山の神温泉 優香苑」

参加者：41名

(12) 子育て支援事業

◎子育て支援事業

登録世帯 60世帯 84人

利用者数 延べ162人

場 所 雫石町総合福祉センター他

内 容 雫石町内在住及び雫石町内に勤務している子育て中の親が、安心して地域活動に参加したり仕事を続けることができ、また、子どもが地域の人（ボランティア等）とふれあい、健やかに育つ環境をつくることを目的に保育を実施した。

◎一人親家庭子育て応援事業

登録世帯 12 世帯（新規 4 世帯）

利用者数 延べ 80 人

内 容 託児料金の一部を補助し母子・父子家庭が安心して子育てができるよう一時的に保育サービスを行い、経済面・精神面ともに支援を行った。

保育実施場所及び事業	実施回数／活動人数
・保健センターでの託児（乳幼児健診時）	23 回／40 名
・保健センター（つどいの広場開放時手伝い）	12 回／24 名
・ちびっこルームぼけっとの開放	10 回／10 名
・雫石町役場事業	7 回／7 名
・集団託児、その他の活動	15 回／36 名

◎学童保育事業の運営

内 容 保護者の皆さんに安心して仕事をしてもらえるよう、授業終了後の子どもたちが家のように過ごせる場所を提供することを目的に実施した。

平日 3 日以上の上学校休校日に学童を開設、また住民税非課税世帯には利用料の減免を実施し、金銭的・精神的な負担を軽減した。

(利用実績)

学童名	年間延べ利用者数	前年延べ利用者数	利用登録者数	職員設置数
御 所：わんぱくクラブ	6,476 人	6,669 人	58 人	常勤 1 名
西 山：なかよしクラブ	10,326 人	11,683 人	90 人	常勤 2 名
七ツ森：もりもりクラブ	5,026 人	5,696 人	45 人	常勤 1 名
御明神：なないろクラブ	5,934 人	7,334 人	44 人	常勤 1 名
雫 石：わくわくクラブ	19,159 人	20,038 人	135 人	常勤 3 名

※ 昨年度に引き続き平日 3 日以上の上学校休校日に学童保育を開設した。

	実施期間	延べ利用人数	前年延べ利用人数	合計延べ利用人数
ゴールデンウィーク	4 月 29～5 月 4 日	104 人	25 人	205 人
お盆	8 月 13～16 日	88 人	83 人	
年末	12 月 30・31 日	13 人	15 人	

前年に比べゴールデンウィークに開所する日数が増えたので、利用人数も増加した。

(13) 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯、高齢者世帯、障がい者世帯に対し、経済的自立と生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を確保するために必要な資金の貸付を実施。

資金名	貸付件数	貸付額
緊急小口資金	0 件 (0)	0 円 (0 円)
総合支援費	0 件 (1)	0 円 (240,000 円)
教育支援資金	4 件 (6)	8,408,000 円 (14,116,000 円)
福祉費	0 件 (6)	0 円 (1,746,000 円)
計	4 件 (13)	8,408,000 円 (16,102,000 円)

※（ ）内は去年の数

緊急小口資金と総合支援費は県社会福祉協議会生活支援相談事業との関わりが必須なこと、教育支援資金は公立高校の無償化、大学等も授業料の免除等があり借入人数の減少につながった。

(14) 助け合い金庫貸付事業

雫石町に居住する生活困窮世帯に対して、経済的自立と生活意欲の助長を図るため、一時的な資金の貸付を行った。

	貸付件数	貸付金額
令和元年度	31 件	1,200,000 円
過年度貸付残額	29 件	525,000 円
計	60 件	1,725,000 円

(15) 広報活動

◎雫石町社協だよりの発行

発行回数 年3回

発行部数 1回5,620部

内 容 住民に手に取ってもらえるような内容を検討し、広報誌の発行を行った。社協事業、ボランティア活動ほか福祉に関する情報について、広く住民に周知を図った。

◎雫石町社会福祉協議会ホームページ

内 容 町の福祉に関する最新情報や社協事業に関する参加募集等について周知を行った。今年度より、Twitterを活用し、地域的话题を迅速に提供・拡散できるよう努めた。

(16) 事務委託事業

◎日本赤十字社雫石町分区

5月を赤十字月間とし、社資2,496,300円の実績を上げることができた。併せて、赤十字奉仕団(野菊の会)の育成に努め、町内の福祉施設への定期的な奉仕活動を行った。

また、9月に雫石町主催の防災訓練に参加し、雫石町婦人消防団と協力して炊き出しを行った。

◎老人クラブ連合会

老人クラブの加入促進や、指導者の育成を図り、教養力の向上や社会福祉奉仕活動、健康づくりなどを積極的に行った。(38クラブ 1,155人)

◎民生委員・児童委員協議会

より身近な相談者、支援者として地域福祉の推進者としての役割を担っている民生委員・児童委員が円滑な活動をするために、社協が中心となり各関係機関と連携を図り、解決していく総合的な相談・支援に対応する体制づくりに努めた。

(17) 共同募金活動

◎令和元年度社会福祉法人岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会運営委員会

〔第1回〕

期 日 令和元年6月7日（金）
会 場 雫石町総合福祉センター 大会議室
出席者数 委員8名、監事2名
内 容

- ・平成30年度社会福祉法人岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会事業報告の承認を求めることについて
- ・平成30年度社会福祉法人岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会会計収入支出決算の承認を求めることについて

〔第2回〕

期 日 令和元年12月17日（火）
会 場 雫石町総合福祉センター 研修室
出席者数 委員6名、監事2名
内 容

- ・令和元年度歳末助け合い募金運動の実施結果について

〔第3回〕

期 日 令和2年3月19日（木）
会 場 雫石町総合福祉センター 研修室
出席者数 委員7名、監事2名
内 容

- ・令和2年度岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会共同募金運動計画に関し議決を求めることについて
- ・令和2年度岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会事業計画に関し議決を求めることについて
- ・令和2年度岩手県共同募金会雫石町共同募金委員会会計収入支出予算に関し議決を求めることについて

◎赤い羽根共同募金運動

10月1日から実施した赤い羽根共同募金運動は2,447,687円の実績で、全額岩手県共同募金会へ送金した。

◎歳末助け合い運動

歳末助け合いチャリティーショー益金、各戸からの募金、企業、学校募金等合わせて、3,670,710円の協力をいただき、その内1,657,000円を町内の各対象者へ激励金として配分した。

対象者項目	雫石地区	御所地区	西山地区	御明神地区	合計
在宅重度障害児（者）	27人	9人	21人	14人	71人
認知症老人介護世帯	0世帯	2世帯	4世帯	2世帯	8世帯
生活困窮世帯	39人	52人	37人	40人	168人
	21世帯	32世帯	19世帯	20世帯	92世帯

◎歳末助け合いチャリティーショー

期 日 令和元年12月2日（日）
会 場 雫石町中央公民館 野菊ホール
収 益 金 848,915円は収益金として町共同募金会へ贈呈された。

(18) 介護保険事業

◎指定居宅介護支援事業

令和元年度当事業所が介護保険対象者のケアプランの作成にあたった件数は延べ430件で、利用者のニーズに合った計画の作成に努めてきた。また、ケアマネージャーによる介護認定に係る訪問調査を14件行った。

(19) 生活支援体制整備事業

日常生活上の支援を必要とする方が、住み慣れた地域で在宅生活を継続していくために必要となる多様な主体による生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、地域の資源・支援ニーズ把握や地域関係者とのネットワークの構築、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービス提供者や団体と連携して支援体制の充実・強化に努めた。

平成30年度は地域住民向けに総合福祉センターや各地区公民館等で貸出可能な物品について取りまとめた「物品貸出ブック」を作成し、各施設や団体に配布を行った。

また、今年度は、高齢者等向けに地域にある活動の場や学びの場、団体等の暮らしに役立つ様々なサービスをまとめた「暮らしに役立つ便利帳」の作成に向け、検討を行った。

活動件数 348件

活動内容

- ・地域活動（老人クラブ、ふれあいサロン、ボランティア団体等）の場へ訪問・参加、資源把握とニーズ聞き取り
- ・「暮らしに役立つ便利帳」の作成、検討
- ・サービス創設に向けて、町内各種団体ヒアリング調査の実施
- ・各種会議（協議体、地域包括支援センター・ブランチ連絡会、生活支援コーディネーター連絡会等）での情報共有・連携
- ・民生委員や関係機関との情報交換・共有による連携
- ・町民や関係機関からの相談に対応したコーディネート業務